

矢板式係船岸の設計計算 Ver.3

プログラム価格
¥336,000

普通矢板式、自立矢板式係船岸の設計計算プログラム

Windows Vista/7/8 対応

電子納品 3D PDF
体験セミナー

「港湾の施設の技術上の基準・同解説」、「漁港・漁場の施設の設計の手引」、「災害復旧工事の設計要領」に準拠した設計計算プログラム。前面矢板壁の壁体種類は、鋼矢板、鋼管矢板、控え工は直杭式、矢板式、組杭式をサポートしています。

【普通矢板式係船岸】

- 検討ケース：永続状態(常時)、変動状態(レベル1地震動)、変動状態(牽引時)
- 設計部材：前面矢板、タイ材、腹起、控え工
- 主な照査項目：フリーアースサポート法(仮想ばり法)、たわみ曲線法、ロウの方法による前面矢板壁の検討
- 控え工：控え直杭、控え矢板は、港湾基準では港研方式、漁港基準ではチャンの方法で検討、組杭は軸方向支持力のみで支持力検討、断面照査を行います。

【自立矢板式係船岸】

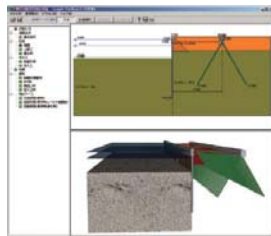
- 検討ケース：永続状態(常時)、変動状態(レベル1地震動)、変動状態(牽引時)
- 矢板壁の設計計算：根入れ長照査、断面力・変位計算、断面照査

Ver.3 改訂内容

2016年1月27日リリース

1. 「漁港・漁場の施設の設計参考図書(2015年版)」に対応
2. 前面矢板壁の任意水平荷重荷対
3. 見かけの震度に「二建の提案式」追加
4. 鋼矢板の低減係数の自動決定に対応

▼メインウィンドウ



直杭式横棧橋の設計計算

プログラム価格
¥389,000

「港湾基準」、「漁港基準」に準拠した棧橋の性能照査プログラム

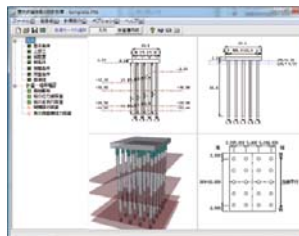
Windows Vista/7/8 対応

電子納品 3D PDF
体験セミナー

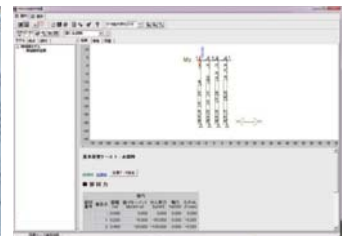
港湾の施設の技術上の基準・同解説(H19年7月)、港湾構造物設計事例集(H19年3月)、鋼管杭—その設計と施工(H21年4月)、漁港・漁場構造物設計計算例(H16年)を参考とした棧橋の計算を行うプログラム。

- 主に棧橋の性能照査(杭の応力・杭の支持力に関する照査)の解析をサポート
- 杭頭部の照査、負の周面摩擦力の照査も可能
- 上部工と基礎全体でモデル化、横方向地盤反力係数(1500・Nと直接指定)による影響を地盤バネとして考慮して骨組構造解析
- 杭基礎：鋼管杭、杭径の変化に対応
- 腐食代の自動計算に対応
- 港湾基準による部分係数は直接指定した値で検討可能
- 検討ケース：永続時、接岸時、牽引時、作業時、暴風時、レベル1地震時、レベル1地震時(クレーン考慮)
- 杭体の応力照査、支持力照査、杭頭部の照査、負の周面摩擦力照査に対応

▼メインウィンドウ



▼FRAME解析結果



重力式係船岸の設計計算

プログラム価格
¥284,000

「港湾基準」、「漁港基準」に準拠した重力式係船岸の設計計算プログラム

Windows Vista/7/8 対応

電子納品 3D PDF
体験セミナー

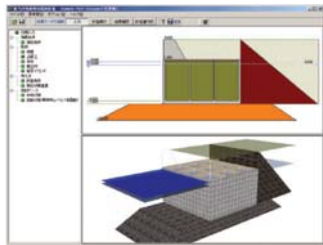
「港湾の施設の技術上の基準・同解説」、「漁港・漁場の施設の設計の手引」に準拠した重力式係船岸の設計計算プログラム。対象構造形式は、ケーソン式、セルラーブロック式、ブロック積式で、主な計算内容は、滑動、転倒、支持力照査となります。

- 対象構造形式：ケーソン式、セルラーブロック式、ブロック積式
- 検討ケース：永続状態、変動状態(L1地震動)
- 牽引力の作用は永続状態(常時)扱い
- 変動状態(地震時)の検討では、動水圧を考慮可能
- 上載荷重の荷重範囲：上部工含む、パラペッド部除く、上部工除くから選択
- 捨石マウンド形状：マウンドなし、上段のみ、下段のみ、上下段のをサポート
- 裏込材は2段形ままで
- 港湾基準における部分係数に対応
- 設計計算：壁体の滑動、転倒、基礎地盤の支持力の照査

適応基準及び参考文献

1. 港湾の施設の技術上の基準・同解説 H19年9月 日本港湾協会
2. 漁港・漁場の施設の設計の手引 2003年度版 全国漁港漁場協会

▼メインウィンドウ



▼初期入力



防潮堤・護岸の設計計算 Ver.2

プログラム価格
¥336,000

重力式、扶壁式、突形式に対応した防潮堤の設計計算プログラム

Windows Vista/7/8 対応

電子納品 3D PDF
体験セミナー

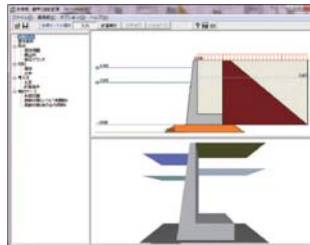
海岸保全施設の技術上の規準・同解説(H16年6月)に準拠した防潮堤の設計計算プログラムです。対象構造形式は、直立壁タイプの重力式、扶壁式、突形式(L形式含む)などです。

- 構造形式：堤防・護岸工、胸壁工
- 型式：重力式、扶壁式、突形式(L型式を含む)
- 設計計算：壁体の滑動、転倒、基礎地盤の支持力の照査、波返し工の断面照査
- 検討ケース・陸→海：永続状態(常時)、変動状態(地震時、波の谷作用時)
- 検討ケース・海→陸：変動状態(波の峰作用時)、偶発状態(津波作用時)

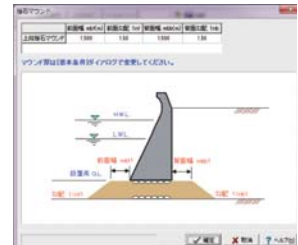
適応基準及び参考文献

1. 港湾の施設の技術上の基準・同解説 H19年9月 日本港湾協会
2. 漁港・漁場の施設の設計の手引 2003年度版 全国漁港漁場協会
3. 漁港・漁場構造物設計計算例 平成16年新刊 全国漁港漁場協会
4. 海岸保全施設の技術上の規準・同解説 H16年6月 海岸保全施設技術研究会編
5. 海岸施設設計便覧(2000年度) 土木学会
6. 港湾構造物設計事例集(平成19年改訂版) H19年3月 沿岸技術研究センター

▼メインウィンドウ



▼捨石マウンド



特集・ソリューション

シミュレーション

FEM解析

エンジニアスイート

構造解析・断面

橋梁上部工

橋梁下部工

基礎工

仮設工

道路土工

港湾

水工

地盤解析・地盤改良

CAD/CIM

維持管理・地盤リスク

プラント・建築

船舶・遊覧

紹介プログラム

技術サービス・サポート